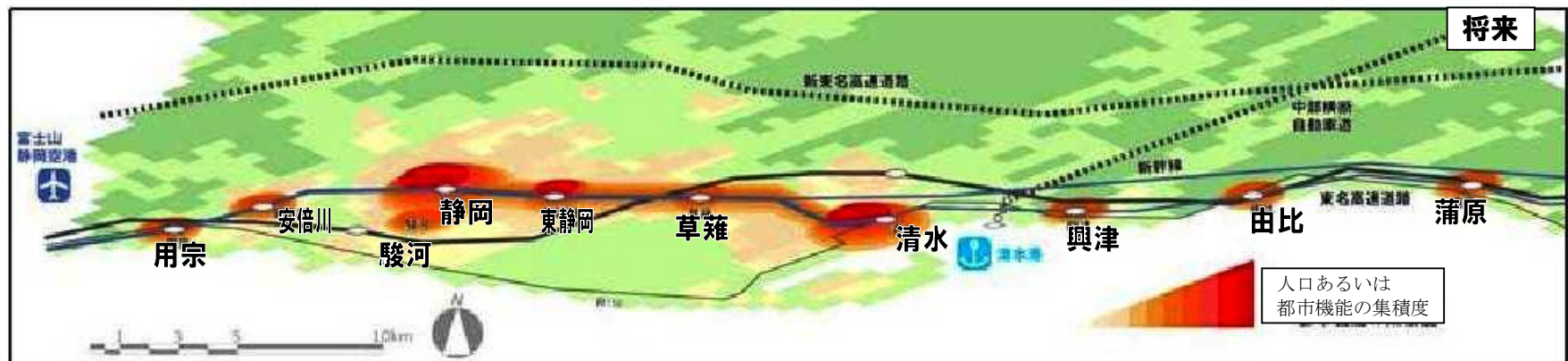


集約連携型都市構造の展開イメージ



現状では、静岡都心、清水都心に人口、業務、産業などが集積されているが、衰退しつつある。



公共交通のサービス向上（運行頻度、速達性、定時制など）や交通のネットワークの構築により、静岡都心、清水都心、東静岡副都心や基幹となる公共交通軸（JR、静岡鉄道）沿線に人口、業務、産業などの集積を促進させる。